

様式第1号

事後評価シート

県土整備部

番号	事業名 箇所名	市町村名	事業概要	事業期間			事業費 (百万円)	対象 理由	事後評価の結果 2	総合評価	担当課	特記事項
				着手	1 再評価	完成						
2	道路事業 国道221号 大牟田工区	都城市	L=520m W=6.5 (21.0)m	H18	-	H24	571		<p>【事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全で円滑な交通の確保 歩行者、自転車等の安全確保 <p>【事業効果の発現状況】</p> <p>自歩道を整備したことにより、歩行者と通行車両が分離され、通学児童等の歩行者の安全が確保された。</p> <p>【事業による環境の変化や環境保全】</p> <p>当該区間の道路整備においては、大きな切土及び盛土がないため、事業による環境の変化は見られない。</p> <p>【施設の維持管理状況】</p> <p>適正に維持管理されており、道路管理上の問題は無い。</p> <p>【今後の事業評価の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、歩行者の安全や円滑な交通が確保されるなど、所定の効果を発現しており、更なる事後評価の必要性はないものと考えられる。</p> <p>【改善措置の必要性】</p> <p>当該区間の整備により、円滑な交通の確保や歩行者・自転車の安全確保が図られており、今後の改善措置の必要性はないものと考えられる。</p> <p>【同種事業の計画・調査のあり方や事業評価手法の見直しの必要性】</p> <p>特になし。</p>	事業効果が認められる	道路建設課	特になし

(対象理由) 全体事業費が基準額以上であり、かつ事業完了後一定期間が経過した事業再度、事後評価の必要があると判断した事業

- 1 再評価の実施年度については、直近のものを記載すること。
- 2 事後評価の際には、出来る限り客観的な数値を記載すること。